【第１３０号　二〇一五年　一〇月　五日発行】

福音の園®だより

平成十八年度「高年齢者雇用優良事業所　協会会長賞」受賞
ＴＢＳラジオ『メイコのいきいきモーニング』取材放送

グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定
３５０－００１６　埼玉県川越市木野目一八七八番地一
特定非営利活動法人　福音の園・埼玉　事務局
☎０４９－２３０－１１１１（FAX２３０－１１１２）

福音の園®、Gospelgarden®は有限会社シャロンの商標

理念・方針説明
開園１１周年に寄せて

なぜ明るい面を見ないのか！

グループホーム 福音の園・川越 ホーム長　杉澤　卓巳

『池上　彰の新聞ななめ読み』の『**なぜ明るい面を見ないのか**』に響心した（2011.1.28付　朝日新聞）。新聞は、どうして悲観的な話ばかり取り上げるのか。大手紙面をななめ読みされ、各紙を名指ししたのち、「どうして新聞は、ニュースの明るい面を見ないで、暗い部分ばかりにスポットを当てるのか。そんな不満を持ってしまったのでした」と結ばれていた。

実は、この数週間前、『**認知症グループホーム入居者の重度化深刻　介護や看取り、職員負担増**』見出しが踊った埼玉版朝刊記事に心を痛めていた。「**家庭的な雰囲気で症状緩和を目指す施設だったはずなのに、入所者の要介護度が重くなって支援がままならない実情が、県認知症グループホーム・小規模多機能協議会の調査で明らかになった**」と記者の書き出しに始まり、裏付ける根拠として「**重度化に関するアンケートをとり、１０９事業所から回答を得た**」とされ、最後に、同協議会会長を取材した「**介護保険導入当初は、入居は中程度までと言われていた。最近は『看取り加算』導入など、国は重度の受け皿とみているのに、人員配置は当初のままだ**」「**加算でごまかすのではなく、グループホームの役割は何なのか、定義やシステムを改めて考えて欲しい**」と吐露した言葉のみで、暗い部分にスポットが当てられたまま終わっていた。本当に悲しかった。

埼玉県認知症グループホーム協議会に加入し、アンケートに回答した会員事業所として、聞き捨てにならぬ記事に心を痛めながら　悶々としていた矢先、池上　彰　氏の的を射た『**なぜ明るい面を見ないのか**』に出会い、援軍を得て「間違ってなかった」と安堵。早速、埼玉版支局長と担当記者、同協議会事務局宛、池上　彰　氏記事コピーを同封し抗議したのだった。

※　※　※　※　※　※　※

あれから四年。実習生レポートで記憶が甦った。『研修をさせて頂いたことで、悩み、不安を課題と捉え、自分が「大切だと思っていること」を改めて振り返ることができました。**介護度の重い方が大半の中で、スタッフの方が大変ダ！の雰囲気を出さず、ゆったりとした雰囲気で　入居者の方の表情も穏やかでした。スタッフの方が“仕事”という気負いがなく、一緒に美味しいものを食べる、誕生会で楽しんでほしい等、そんな気持ちが、居心地良くさせているのかな、と思いました。**』（本年六月　第１回埼玉県認知症介護実践者研修「５名」・実習生レポート　より転載）。

１２年前、長く特養ホームに勤めた経験を踏まえ「グループホームの役割」「グループホームの定義やシステム」を自分たちなりに解釈し、「入居は中程度までででも、長く暮らせば重度化するのは当たり前―**重度化を見据えた介護体制**（例：浴室簡易リフト設置）、「**５交替勤務体制**とし人員配置を増員」等、５年先・１０年先を見据えて、運営や勤務体制を組んできた。初めから「看取り」を視野に入れており、後から「看取り介護加算」が導入された。だから、「入所者の要介護度が重くなって支援がままならない」と考えたことも無く、「暗い部分にスポットを当てる」ことも無かった。１１年経ち、「**介護度の重い方が大半の中で、スタッフの方が大変ダ！の雰囲気を出さず、ゆったりとした雰囲気で　入居者の方の表情も穏やかでした**」の評価をいただいた。「正しかった！」。

※　※　※　※　※　※　※

１０周年には、「１０年永年勤続者１０名表彰」。今年は「３名表彰」。開園した翌年「特養定年後」に入職したＹさんもその一人。出勤でない日も「御礼奉公ですから！」と重度者の食事介助に「ボランティア」下さっている。感謝。

お便り紹介

先日は、福音の園だより を送って頂き有り難うございました。（中略）。私どもの施設を新設する際にも、認知症の施設ということで周辺住民の反対があり、時間をかけて一軒一軒説明に足を運びました。オープンしてからも一年程は何かと問題がありましたが、やっと受け入れられ協力を頂けるようになってきました。難しい問題ですね。

さて、御陰様でデイサービスも順調に利用者さんが増え、今後の展開として来年からショートステイを考えています。何かと企業努力をしなければ生き残れない現状に頭が痛いです。（後略）。

グループホーム　〇〇〇〇〇　管理者　Ａ・Ｓ

【説明】共用型デイサービスを計画され当園視察来訪。

開設（本年５／１）後、近況を通知下さいました。

来訪歓迎

第３回埼玉県認知症介護実践者研修（３名様）